

次の地方選を考える人も 当会に寄せられる話題を少々

太宰府市内には実に素晴らしい実績をお持ちの方が、多数お住まいのようです。ただ残念ながら、そうしたお人の経験や見識が「まちづくり」に生かされていません。他方で行政のつごうのよい、あまり疑問や批判を出さない人が〇〇委員として選ばれる、という傾向もある。

当会にはさまざまな話題が寄せられますが、スタッフの間だけにするのは「もったいない」内容が多々あります。今回はそうした話題のごく一部をご紹介します。

地方議員のとりくみ

まずは福岡都市圏はもちろん、世界を股にかけて「まちづくり」の助言・提言で活躍しているA氏。「行政者のやる気と住民の意識の高まりが結びついた所は、斬新な試みが実現しています。住民の意識を喚起するのは議員の働き如くですね。特に若い人々の意見は大切にすべきです。近い将来に町を背負ってもらうのですから」

全国の地方議員の動きに詳しいB氏の話。「埼玉県越谷市では、大学生が議員席にすわって数々の質問を投げかけ、議員がそれに対して答えるという試みをやっています。質問も答弁もおおざりなものではなくて、報告書も出ているようです。

「神奈川県鎌倉市では、教育委員の人選に関して激しい論議が交わされている。同市では市予算の論議だけでも十数日間の日程を組んでいます」

インターネットで放映されているので、当会でも覗いてみたのですが、驚きました。女子高生が町長に代って堂々と施政方針を述べ、大人の市会議員が本気の質問をくり出している。

2年後の選挙に向けて

また、山形県小国町では、高校生が執行部の立場で市政の提案をして、議員がそれに質問を投げる、という試みで、これも必ず市政に生かす、という前提で真剣な議論がなされている」

「議員は広い市民に意見を聞く気がないし、市長も自分のつごうのいい声にしか耳を傾けないとすれば、市民自身もつと積極的に表に立つべきだし、立候補すべきだ

市民の請願は否決 3月市議会

小紙前号の枠外に【緊急ニュース】としてお知らせしましたが、市民有志から出されていた「体育館に説明を求める」請願は、左記のような状態で否決されました。その過程でほとんど議論らしい議論が交わされていないので、否決の理由はよく分かりません。

自治基本条例の勉強会

昨年1月に発足した「まちづくり市民会議」では、太宰府市での条例制定に向けて真剣な検討が続けられています。市民会議幹事会では自主的な勉強会も行なっています。第8回は左記のとおりです。市民どなたでもご参加いただけます。

- ・ 5月19日(日)14時から
- ・ いきいき情報センター、203号室
- ・ 参加費 100円
- ・ 問合せ 原田(924・4159)

「井本県議の態度が話題になっているが、いま、県議に立候補を検討しているらしい人が何人か居るよ。市長選や県議選に関しては、ぜひ立会い演説会を実施してもらいたいね」

真の「まちづくり」は普通の市民が考え・発言し・行動することから

市民グループ
住みよい太宰府を作ろう かい

略称 〈作ろうかい〉

作ろう!

105号 (13・5・10)

〈問い合わせ・連絡先〉

〒818-0101

太宰府市観世音寺4-17-22

観世 広

電話とFAX 092・922・6801

急ぎの場合は 090・9602・9508

Eメール Kanze.hiroshi@ezweb.ne.jp

今月は、15,000部発行

◎市民の請願に対する市会議員の態度

陶山 良尚	×
神武 綾	○
上 彊	○
芦刈 茂	○
小島 真由美	×
長谷川 公成	○
藤井 雅之	○
原田 久美子	×
後藤 邦晴	×
橋本 健	議長
不老 光幸	×
渡辺 美穂	○
門田 直樹	○
小柳 道枝	×
佐伯 修	×
村山 弘行	×
福広 和美	×
大田 勝義	欠
○=賛成、×=反対	

論評

井本県議の説明を求める 「政務調査費不正使用疑惑」について

太宰府市選出(定員1)の井本邦彦議員の「政務調査費不正使用疑惑」が西日本新聞にトップ記事として大きく報じられて以来、当会にもしばしば市民の方々から意見が寄せられたので、紙面に紹介してきました。マスコミ関係者から「その後議員はどう説明しましたか」との問合せもあったので「いえ、何も」と伝えると、哑然としてありました。

「それが事実ならば、市民の前で説明することに何の不安もないでしょうから、自らすすんででも説明会を開かれるべきです。」「誤解を解く」にはそれしかない。当会も「紙面を提供しますよ」と何度も呼びかけています。

他方で井本氏は、後援会等では「誤解を招きかねない報道があった」が「費用運用に見解の相違があり」「単なる事務手続きの行き

議員は後援会の利益代表ではなく、全市民の代表として存在しているわけですから、その市民から疑問が出されたらちゃんと答えるのが、当然の義務というもの。ところが井本氏に限らず議員の中には、事実を指摘されただけで不快になり「ボクは狙われている」とか「いじめられている」などと周囲に言いふらす人がいる。弁解の場所はあるというのに、単なるカゲグチとして吐き、まるで自分が被害者であるが如くにふるまう。これはもう議員にあるまじき、卑劣なるまじいといふ言いがたい。

投稿 井本県議(太宰府選出)、 活動(仕事)は していますか?

政務費不正問題が尾を引いておりませんか。
筑紫地区で、ただ一人、議会で発言が0とは、まったくアキラるばかりです。

私達は、議員一人に年間2048万円も、税金を負担しているのですよ。

このまま黙って許してよいのでしょうか?

〈W〉

議員報酬とは別に、政務活動(調査)費だけでも年間600万円。新

間報道では最近2年分が報じられていたが、5期20年の任期ではどれほどの金額になり、それを今まで市民のためにどう使われたのか。どうあってもこれは説明なさるべきでしょう。

『論語』と『土壘めぐり』5月行事 6・7月は『初めて読む徒然草』

4月は「愉快な護身術」と題して、なかなかユニークな体の動かし方を体験しました。

沼田憲吾講師のもと、助手が5人もおいでになって、参加者を個別指導していただきました。ありがとうございました。

5月は一日予定した計画が消えましたので、当会代表が急拠登場します。と言っても、実は永年にわたって準備していたテーマです。そしてもう1本、春秋恒例の「土壘・札所めぐり」も。

『論語の名文句を楽しむ』

- ・5月10・24日の各金曜14時から
- ・観世音寺公民館で。
- ・毎回、一般500円・会員300円。プリントを用意します



自分史・印刷物全般

一般印刷・オンデマンド印刷・フォーム印刷・封筒印刷
各種印刷物
(ポスター・カタログ・マニュアル・チラシ・パッケージ・名刺等)

北九州カーボン印刷 株式会社

福岡営業所
〒812-0017
福岡市博多区美野島3丁目18番17号
TOWATAビル101号
tel 092-473-2577
fax 092-473-2587

本社・工場
〒803-0835
北九州市小倉北区井堀3-6-9
tel 093-561-0707
fax 093-582-5178
e-mail kcp@jcom.home.ne.jp

素晴らしい冊子が出ました。
『四王寺山三十三石仏』
現況調査報告書
1冊500円。太宰府展示館で取扱っています。

6・7月は文学講座を続けます。
『初めて読む徒然草』
6月14・21・28日と7月12・19・26日の各金曜14時から
観世音寺公民館で。
毎回、一般500円・会員300円。
講師は後藤博美氏(元高校教師)国語
※テキスト等をどうするかは、現在検討中です。

『四王寺山・土壘と札所めぐり』
秋の予定が雨で流れましたので、今回は割に楽なコースです。
5月18日(土)朝9時、観世音寺境内に集合。
・弁当・水筒など各自持参。
・参加費 一律300円。
・健康等は自己責任でご参加を。
※当日悪天の場合は朝7時に決定。
※問合せ等は090・9602・9508 観世広まで。

『井本県議の説明を聞く会』
5月19日(日)10時から。
いきいき情報センター201室
主催 政治の浄化をすすめる太宰府市民の会。

『選挙↓当会の姿勢について』
会として特定者を応援しません
が、情報はお知らせ致します。